

# 風 かせ カゼ

2001.2-19発行 NO.30

## ◇嘆異抄(タンニシヨウ)について

親鸞聖人のみ教えがじかに聞き知る本として、大切にされ親しまれている本です。聖人の高弟の一人であります唯円が、当時聖人が説かれる教えが「異」なって聞き伝えられていることを「嘆」き、正しく聞思して欲しいと耳の底に留まるところの親鸞聖人のことばをそのまま書き記した書として有名です。この書は隠れたベストセラーとして現在でもランクされており、どの書店にもあります。一見してみてください。内容については、その内「風」でも触れてみたいと思っています。

## ◇春はそこまで

今冬は記録的な寒冷日が続いていると報じています。東京でも雪が二度三度舞い降りました。北海道の支笏湖では二十年振りに凍り、新潟県では完全に閉ざされた村があるとか、しかしこの寒さの中でも自然のサイクルは確実に動いています。安樂寺のボタン樹の芽は日ごとに膨らみ始めました。春はそこまで来ました。皆さんお元気ですか

## ◇今月の安樂寺伝道掲示板

何事も  
当たり前だと思ふ  
心からは  
感謝の念は  
湧かない  
丹羽文雄



〒105-0014

東京都港区芝1-12-18

安樂寺

03-3451-1509